

鹿児島県漁海況週報

平成23年2月3日発行(1月27日～2月2日)
第2390報(旧暦:12月24日～12月30日/月齢22.7～28.7/潮汐:小潮～大潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

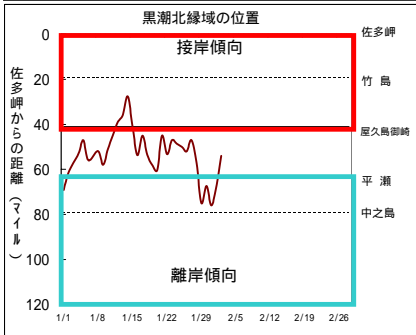
黒潮北縁域は2月2日現在、平瀬の北10マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は2月1日現在、60マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬、竹島、屋久島御崎、与論で0.1～1.8 昇温し、その他の海域で0.1～1.0 降温した。平年比較では、竹島で“平年並み”、鹿児島、佐多岬、笠利崎、与路島で“かなり低め”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.4	-0.2	-0.5	やや低め
鹿児島	15.3	-0.3	-1.1	かなり低め
佐多岬	16.4	+0.1	-1.6	かなり低め
竹島	19.8	+1.8	+0.1	平年並
屋久島御崎	19.5	+1.3	-0.9	やや低め
中之島	21.0	-0.5	-0.5	やや低め
笠利崎	20.0	-0.1	-1.1	かなり低め
与路島	20.3	-0.9	-0.9	かなり低め
与論	20.7	+0.1	-0.8	やや低め
壱岐海峡	15.1	-1.0	-0.7	やや低め

鹿児島 - 那覇定期客船観測は2/1-2
串木野 - 鹿児島定期客船観測は2/2

【漁況】

定置網

甌海域では、ブリ(3kg)が10～15尾/日、ウスバキ(0.5～1kg)が350kg/日、サンマ(150g)が2日で600kg、クルマ(3kg)が1日のみ20尾の入網。西薩南部海域では、サワラ(0.6～2kg)が300kg/日、マアジ(50g)が300kg/日、サンマ(150g)が150kg/日、メジナ(0.6～1.5kg)が20～70kg/日、クルマ(10kg)が1日のみ3尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、クルマ(10kg)が1日のみ5尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、ブリ(3～4kg)が2日で50尾、クルマ(40～50kg)が1日のみ9尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で56統がスルメイカ、マアジ小、カマス主体に16.2トの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、スルメイカ、アカカマス主体に3.2トの入網。熊本海域では、コバチ(1.5～2.5kg)が20尾/日、ゴマサバ(600～700g)が140尾/日の入網。

キビナゴ刺網

甌海域では多い船で10箱/隻・日の漁。熊本海域では多い船で8箱/隻・日の漁。

パッチ網

志布志湾海域では、チリメンを製品で10トの入札があった。

(まき網、棒受網、カツオ平均の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(ト)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2341報)			
								前週	前年同期	前週	前年同期
旋網	阿久根	大	3	92	縄瀬 甌西 牛深沖	マアジ仔69 サハ類小14 サハ類豆7	30.5	3	60	5	54
		中	5	95	甌東 野間池沖	サハ類小23 サハ類中22 マアジ中15	19.0	2	20	4	40
	枕崎	大	4	225	野間池沖 甌東	ゴマサバ豆48 マアジ23 ウルメイワシ20	56.3	2	42	0	-
		中	10	266	湯瀬 種子島北 種子島東 枕崎沖	ゴマサバ中小40 ゴマサバ小28 ゴマサバ中11	26.6	6	169	13	326
	内之浦	中	0	-	-	-	-	1	0.2	0	-
	山川	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-
計	大	7	317	-	-	45.2	6	102	5	54	
	中	15	361	-	-	24.1	8	188	17	366	
東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
	枕崎	3	680	ゴマサバ豆33 クサヤモロ豆32 マサバ豆16	226.6	1	121	1	245		
棒受網	阿久根	27	35	阿久根沖 長島	カクチイワシ79 ウルメイワシ17	1.3	0	-	16	26	
	内之浦	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	56	16	スルメイカ53 マアジ小12 カマス10	0.3	45	16	44	28		
刺網	阿久根	45	3	甌	ヒナゴ100	0.1	21	1	30	1	
	大	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
カツオ竿釣	枕崎	小	0	-	-	-	0	-	0	-	
	海旋	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
海外旋網	山川	中	0	-	-	-	0	-	0	-	
	海旋	0	-	-	-	-	0	-	1	682	
	瀬戸内	小	0	-	-	-	0	-	0	-	

トビウオロープ曳網

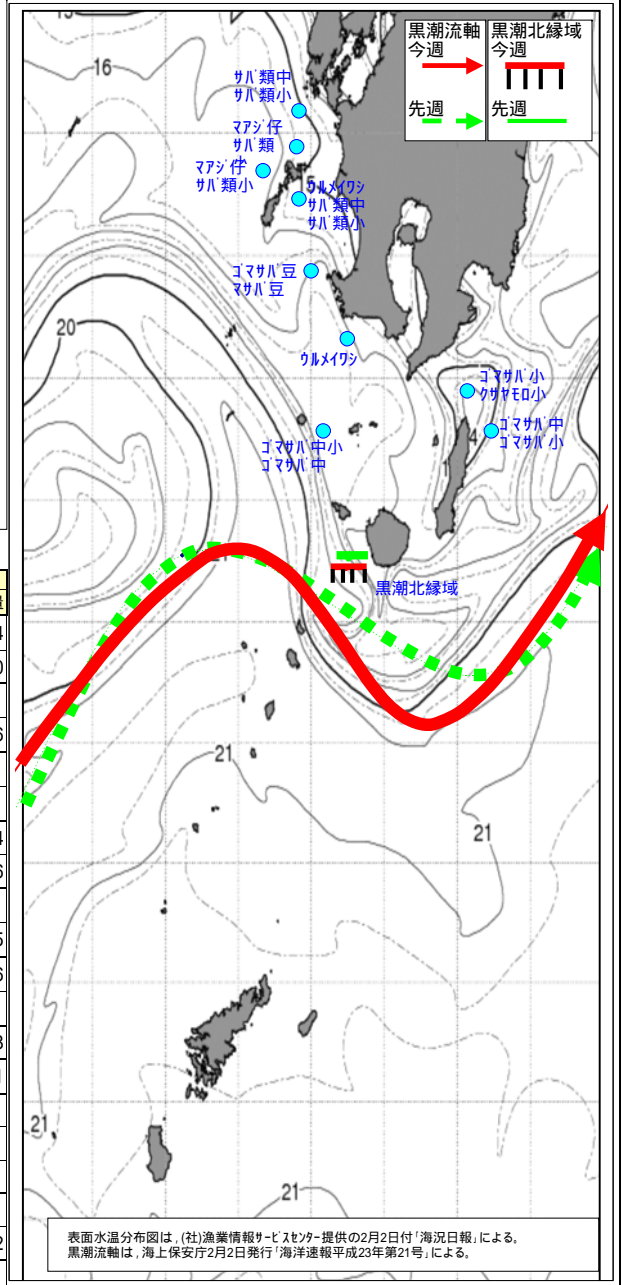
種子島海域では、大ビを60～130箱/統・日の漁。屋久島海域では大ビを18～57箱/統・日の漁。

ブリ網付け

甌海域では、3～5kgサイズを70～120尾/統・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、4kgサイズを25尾/統・日、6kgサイズを15尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、3～4kgサイズを20～30尾/統・日の漁。

その他

甌島海域では、一本釣でメジナ(700g)を30～40kg/隻・日の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(0.8～1kg)を10尾/隻・日、曳縄でサワラ(2.5kg)を5尾/隻・日の漁。西薩南部海域では、刺網でヒラメ(1～3kg)を10～20尾/隻・日、チタイ(150～400g)を20～30kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でヒレ(1kg)を40～50kg/隻・日、チタイ(100～200g)を10～30kg/隻・日、ソイトヨ(100～200g)を10～20kg/隻・日の漁。熊本海域では、一本釣でメダ(4～5kg)を20～70尾/隻・日、マアジ(3kg)を10尾/隻・日、流し網で大ビを13箱/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の2月2日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁2月2日発行「海洋通報平成23年21号」による。